

経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト点鼻液）について

経鼻インフルエンザワクチンは、これまで海外では既に導入されておりましたが、日本では2024年10月から正式に製品化され、多くの医療機関でワクチン接種が可能になりました。昨年度は供給量が少なく当院では40人分しか入荷がありませんでした。本年も供給量に限りがありますので、予約制として対応させていただきます。

従来の注射インフルエンザワクチンは、13歳未満は2回の接種が必要でしたが、フルミスト点鼻液はどの年齢でも1回の点鼻で投与が完了しますので、通院の手間が減り、特に注射嫌いの幼いお子さんの保護者にはよいです。

まずフルミスト点鼻液（経鼻インフルエンザワクチン）の説明をします。

日本では 対象年齢 2～18歳
接種回数 1回
接種方法 各鼻腔に0.1mL噴霧

メリット

- ・針を刺さないので痛みがない
- ・効果は約1年（注射インフルエンザワクチンは約4カ月）
- ・鼻粘膜の免疫も獲得できウイルス侵入を直接ブロック
（注射インフルエンザは血液免疫のみ）
- ・B型にもより効果を示す
- ・流行株以外にも予防効果が期待できる

デメリット

- ・接種費用が高め
- ・注射のワクチンは不活化ワクチンですが、経鼻インフルエンザワクチンは生ワクチンで、点鼻液に触れた場合で免疫力が低下している方だと感染が成立してしまう可能性がわずかながらあります

投与できない人

- ・重篤な急性疾患にかかっている方、発熱している方
- ・妊婦、免疫機能に異常のある方、免疫抑制をきたす治療をされている方
- ・2歳未満、19歳以上の方

副反応

- ・鼻閉・鼻漏など鼻症状が約 60%
- ・咽頭痛、咳などの軽い風邪症状がでることがあります。

当院での価格

- ・注射インフルエンザ 13歳以上 4,000円（税込）、12歳以下 3,500円（税込）
- ・点鼻インフルエンザ 9,000円（税込）

※2024年度の価格、2025年度は変更になる場合があります。